

「秋といえば」

秋といえば、食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋など、秋と結びつく言葉はたくさんあります。愛媛の秋の風物詩である「芋炊き」を、玄関広場にテーブル席を準備して、秋風に触れながら芋炊きをみなでいただきました。「私にできることなら何でもしますよ」と、慣れた手つきでせっせと里芋の皮むきをされるAさん。ゆっくり丁寧に長ネギを切ってくれたBさん。みんなで協力しておいしい芋炊きが出来上がりました。本当においしかったです。



また、室内でミニ運動会を開催しました。種目は風船バレー、ボウリング、パン食い競争です。目の前に飛んできた風船に手を出すなか、Cさんのところに風船が飛ぶと、Cさんは床に風船を置いて、真剣な顔で、指で何か合図をして足で風船を蹴ります。Cさんはラグビーの選手だったので、ゴールを狙うように蹴ったのです。普段物静かなCさんの一生懸命な姿に、職員も元気をもらい、嬉しくなりました。ボウリングは何度投げてもボールがあっちへ行き、こっちへ行きと笑いが絶えず、たくさんの笑顔が見られた一日となりました。

